



公民館会計 近藤勝美
地区会計 井本義正
公民館長 永田俊正
地区長 中島満男
墓地・葬具 神谷和幸
副地区長 渡辺忠夫

東境地区長 中島満男
陽春の候 町内の皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。二十三年度地区長を仰せつかり、大変身の引き締まる想いであります。全力で頑張つて参る所存であり、ますので、よろしくお願いいたします。

就任あいさつ

公民館長 永田俊正



各組組長
前列右から
1組 水谷勝彦
2組 池田哲夫
3組 藤村圭詞
4組 坂口初男
5組 黒岩浩幸
6組 倉知 栄
後列右から
7組 近藤右司
8組 深尾保明
9組 近藤三司
10組 近藤一夫
11組 白石憲次
12組 小室誠

十五年前に組長を経験して以来、地域活動には関心も持たなかつた私に、突然の就任要請に戸惑いがありました。が、地域への役割と認識し、お引き受けしました。微力ではありますが、頑張りますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

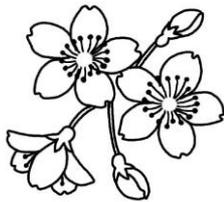
「あーそっ

第4号
東境だより
発行 平成23年4月1日
東境自治会広報委員会
連絡先 東境市民館

役職・氏名	役職・氏名	役職・氏名
刈谷市体育指導委員 布目 博康	刈谷市消防団 分団長 近藤 隆行	刈谷市議会議員 前田 秀文
刈谷市少年補導委員 永田 留美子	第19分団 副分団長 中谷 元裕	相談役(前地区長) 宮本 満
刈谷市青少年育成 神谷 敏文	部長 近藤 友樹	主任児童委員 坂田 広子
刈谷市青少年育成 濱田 春夫	班長 近藤 洋介	民生・児童委員 神谷 尚男
市民運動推進員 東光クラブ 兼クラブ会長 近藤 義則	(代表会長) 野々山 秀次	野々山 文夫
土地改良 管理区長 丹村 郁郎	南クラブ会長 野々山 昭典	野々山 弘子
東境管理区 副管理区長 神谷 正志	北クラブ会長 近藤 新吾	近藤 由紀子
会計 丹村 昇	東境 婦人会 会長 丹村 厚子	坂田 千穂
東境町美会 代表世話人 佐野 政美	副会長 早川 由美子	神谷 正弘
世話人 神谷 修	会計 宮本 千治	野々山 正博
事務局 石野 昌義	書記 近藤 知美	前田 小夜子
愛知用水 管理区長 神谷 一夫	東境子ども会 地区理事 神谷 亜矢	佐野 精二
東境管理区 副管理区長 近藤 和昭	東組会長 澤田 美紀	石川 勇夫
会計 近藤 尊	西組会長 丹村 智子	柘植 清博
書記 神谷 光俊	南組会長 倉橋 ひろみ	
JAあいち中央 刈谷北部支店長 深谷 充高	北組会長 佐々木 美奈	
東境防犯 隊長 額 康利	氏子総代 丹村 政行	
パトロール隊 副隊長 酒井 國宏	野々山 和美	
副隊長 花井 芳明	神谷 三郎	
会計 近藤 俊昭	神谷 憲緒	
東境同志会 会長 水野 克己	近藤 由紀子	
副会長 近藤 智展	坂田 千穂	
副会長 布目 博康	西尾 實千恵	
副会長 嶋田 弘次	杉浦 成子	
副会長 鎌本 英輝	近藤 麻由美	

特集
「中市長に聞きました」
253ページ
インタビュー

お知らせ
市民館・ふれあい館の利用
利用時間
[午前]午前9時～午前12時
[午後]午後1時～午後5時
[夜間]午後6時～午後9時30分
受付の変更
受付日 毎週 火・木・土曜日
受付時間 午前9時～12時
受付場所 市民館(電話不可)



会員募集中!! 薙ッコ剣士 集まれ
富士松剣友会
練習日 週1回から
木・土・日曜日 始めよう
剣道で心と体を鍛えよう!!
合宿やクリスマス会などお楽しみいっぱい
詳しくは TEL 36-2673 サイクルメイト近藤 まで

東境町の**坂田建築**
新築 リフォーム 建築一般
お気軽に何でも
相談にきてネ!!
建設業許可 愛知県(般-21)第57823号
〒448-0007 刈谷市東境町兎山351
TEL 事務所(0566) 36-6178

潤いと憩いのひとときに
AM7:00~PM6:00
トヨタ車体前 喫茶
寿豆覽
家庭味のランチも好評

特 集

とき 平成23年2月21日(月)
ところ 刈谷市役所

出席者 刈谷市長
(市長応接室)

竹中良則 様

刈谷市議会議員

前田秀文 様

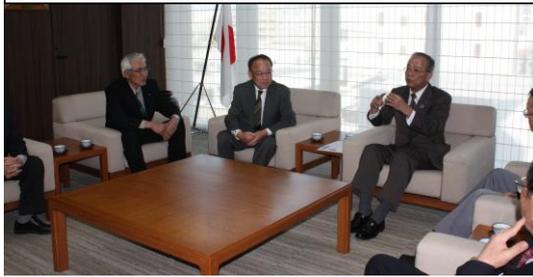
22年度東境自治会長

宮本 満 様

東境自治会広報委員

4名

竹中市長に聞きました!!



野々山 皆さんお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。また、竹中市長さんにおかれましては大変お忙しいと

ころを、このように時間をとっていただき、心から感謝いたします。

竹中市長

東境自治会発行の「東境だより」編集の皆さんがお越しになると聞いておりましたので、楽しみにしておりました。よろしくお願ひします。

前田市議

東境だよりに携わる皆さんからこのお話を聞いて、委員の熱意を感じとり、一役を担うことができ、嬉しきことを嬉しく思っております。

野々山

早速ではありませんが、東境地区の関心事を中心にお尋ねしてまいります。

岩ヶ池公園について

宮本自治会長

東境に刈谷ハイウェイオアシスが建設され、その賑わいは全国2位とのことですが、今後まだまだ伸びていくと思っております。オアシスに関連する「岩ヶ池公園」の整備事業の見直しについてお聞かせ願えればと思います。また、利用者が増加し駐車場が不足しており、路上駐車対策等を含めてお願ひします。

竹中市長

お陰さまで「刈谷ハイウェイオアシス」も開園して6年が経ちましたが、高速道路の延伸や料金の値下げなどの社会的な追い風もあり、今年度も年間約830万人の利用者数が見込まれております。土日や祝日の駐車場不足による路上駐車や交通渋滞で、東境の皆さまには大変ご迷惑をおかけしております。



今後は、岩ヶ池の西側を整備し、駐車場の確保を図っていきたくと考えています。また、県道名古屋岡崎線東側に公園区域を拡大させ「かきつばた園」や駐車場等の整備を考えております。

岩ヶ池公園について

岩ヶ池北側については、その後整備を検討していきます。皆さまにはご迷惑をおかけしておりますが、少しでも改善ができるようにと考えておりますので、よろしくお願ひします。

前田市議

岩ヶ池公園周辺の山林等に「心無い人達のごみの投棄」が続いております。それに対して東境資源保全隊が中心となり、市の協力を得て年に何度

かクリーン作戦を展開しております。昨年3月のクリーン作戦には市長さんも激励に来ていただきまして、ありがとうございます。

竹中市長

東境のクリーン作戦には、大勢のボランティアの方や地区の皆さんの積極的な取り組みを心より感謝をしています。今後も永く継続していただけることを願っており、昨年に続き今年も激励にお伺いしたいと思っております。

農業政策について

野々山

東境は丘陵地が多く、農産物の生産が盛んに行われています。農業用水もパイプライン化され、農作業もやり易くなっておりますが、後継者問題に加えそれを補う農業機械購入等の問題も深刻化されております。

前田市議

この問題は、刈谷市の農業事業者にとつて、大きな問題であります。私も前々から言っているように、後継者育成のために農機具購入支援等の政策が必



要かと思えます。しかし、ただの「ばらまき」ではなく、農業の振興のための底入れになつて欲しいものです。

竹中市長

農機具の購入支援につきましましては、平成23年度より地域の農業を担っております「認定農業者」の皆さまが、自らの経営やステツプアップのために必要な農機具を購入する場合、或いは農業用施設の整備を行う場合にその経費の一部を補助することに認てまいります。



宮本自治会長

私も農業を行つて一人ですが、周りを見渡しても農業をしているのは老人ばかりで、先行きに不安を覚えるときがあります。農業後継者の問題も含め、今後の刈谷市における農業政策をどのようにお考えですか。

竹中市長

本市の農業政策におきましては、優良農地の確保と担い手育成が大変重要と考えてい

ます。平成22年3月に東境銀河工区の基盤整備事業が完了し、今後の営農事業に期待しております。また、水稲作の担い手育成につきましても、認定農業者を中心に営農組織を造り、更には法人化へと移行し、大規模化を進めることで、地域の皆さんが安心して農地を任せられる集落営農を目指しております。東境地区で作られましたお米が、「銀河」という商品名で販売されて、好評を得ていることを非常に嬉しく思っています。畑の活用につきましても、新規就農支援制度を立ち上げ、就農しやすい環境づくりを努めており、今後も東境地区の農業活性化のため、皆さまの更なるご活躍を期待しておりますのでよろしくお願いたします。

地域の安心安全について

野々山 市長さんは「安心と安全の確保されたまちづくり」の実践を公約されていると思いますが、最近、東境地区では多種多様な事件が多く発生しており、安全宣言ができません。町を守ろうと多くの住民が立ち上がっています。

花井 私は、東境パトロール隊

の役員としても地域の安全のために努めています。地域を守るために地区役員、老人クラブ、婦人会、子ども会等の役員が力を合わせて頑張っています。子どもに登下校に合わせたパトロール、夜の町内のパトロール等この地区でも同じように行っていることと思いますが、大勢の方々が協力し易い仕組みや支援がいただきたいと願っております。



りきめ細かい「自主防災組織」を立ち上げるため奮闘中でありま。日頃から東境の皆さまには、防犯・防災活動に深いご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。現在、刈谷市地域安全パトロール隊は、1988名の方が登録され、毎年隊員数が増加しており、大変心強く感じております。パトロール隊への支援につきましては、地域防犯活動推進に対する補助や地域安全パトロール車の貸し出し、或いはボランティア加入や不審者情報提供、講習会等を実施しております。夜間における防犯活動パトロール車の使用支援を行ってまいりたいと考えています。また自主防災会への支援につきましても、防災資器材整備及び防災マップ等の作成に要する経費等各種補助メニューを用意し支援を行っております。民生委員さんにおかれましては、地域住民の最も身近な相談役、そして支援者として活動していただいております。



竹中市長

自分の家庭は自分で守る「自助」、安全・安心は地域で守る「共助」、これに私どもの「公助」が加わり、刈谷市の「安全と安心」をより強固なものにしてまいりたいと考えておりますので、東境地区のパトロール隊はじめ自主防災会の皆さまや地区の皆さまのご協力をお願いいたします。

野々山

まだまだ市長さんにお伺いしたいことは山ほどありますが、お約束の時間も過ぎてしまいましたので、このあたりで終わらせていただきます。お忙しい中、本当にありがとうございます。

竹中市長

広報委員一同

今年、市長さんや市議会議

インタビューに参加した皆さん



員さんにおかれましては大変な年だと思えます。刈谷市及び愛する郷土のため、目標に向かってご健闘されますことをお祈りいたします。

墓地管理のお願い

地区では墓地の永代使用権者を確認し、墓地の区画整理図の作成を行っております。関係皆さま方のご協力を切にお願いいたします。なお、使用権を得たまま放置してあるお墓、除草もせず荒れ放題のお墓など多くみられます。使用権者において除草、清掃されることをお願い申し上げます。
※使用権を放棄されます方は、地区委員へご連絡ください。

東境の昔話

祭りの行列はなぜ永源寺から出発するの？

皆さん、祖母神社の祭礼行列は、なぜ永源寺から出発するのかわかりますか。



久安 3 年（1147 年）東境村の加藤四郎左衛門が帰宅途中に、白髪の老婆が現れ「私は祖母嶽明神である永くこの村を守ろう。」と、言つて軸を渡された。開いてみると「不動明王の尊像」であつた。これをご神体として、その地にお社を建て「祖母大神」として崇めたといわれています。（一説には、嘉吉 2 年・1442 年

創建という説もあります。）祖母神社の社格は郷社で、祭神は伊耶那美命（いざなみのみこと）であります。鎌倉街道は、鎌倉を中心として放射状に走る 3 つの主要な道筋でありました。徳川家康は、1601 年にこの街道とは別に、江戸から京都への「東海道」を新設しました。それにより鎌倉街道は次第にその役割を終え消えていきました。当時の東境村は、鎌倉街道を中心とした村を成しており、境川の氾濫で川を渡れない旅人は、川近くの村落で流れの治まるのを待つていました。その村落の地名が、今でも町屋・奥町屋の小字名で残つています。つまり、現在の祖母神社の東側辺りのことでもあります。

この辺りに、白山権現が祀（ま）つられていたといわれており、その名残ともいべき末社が祖母神社境内に祀られています。当時は神仏混合の時代で、この辺りにあつたであろう永源寺（大同 3 年・808 年に円澄の開基で白山社内に創建）がこの白山社や祖母大神を管理していたと推測されています。永源寺は、享保 8 年（1723 年）に岩ヶ池の氾濫により被害を受け現在の児山に移築されました。この頃は東境村自体も南へと村落が進出しており、以前は泉正寺（正平 7 年・1352 年）侯野入道が時宗の道場を創立）入口付近に馬の手綱を縛る石や、日乃出軒さんの道の反対側の丹村氏家には「江戸屋」という屋号も残つており、東境村の中心が南へと移りつつあつたのだろうと考えられます。

永源寺が児山に移築されてからは、祖母大神等の管理ができなくなつてしまつたので、ご神体が盗まれないようにと永源寺の境内に社を造つてご神体を安置したのであります。そして、お祭の日にはこの社からご神体を祖母神社までお連れし、式典を執り行うことが今も引き継がれていっています。その様子は、私が子どもの頃と様変わりしてしまつています。祭りの前日の夕方にはリハーサルも行われ、神（紙）馬、花馬を先頭に笛太鼓で、永源寺から祖母神社までの往復を行います。



ました。この頃は東境村自体も南へと村落が進出しており、以前は泉正寺（正平 7 年・1352 年）侯野入道が時宗の道場を創立）入口付近に馬の手綱を縛る石や、日乃出軒さんの道の反対側の丹村氏家には「江戸屋」という屋号も残つており、東境村の中心が南へと移りつつあつたのだろうと考えられます。永源寺が児山に移築されてからは、祖母大神等の管理ができなくなつてしまつたので、ご神体が盗まれないようにと永源寺の境内に社を造つてご神体を安置したのであります。そして、お祭の日にはこの社からご神体を祖母神社までお連れし、式典を執り行うことが今も引き継がれていっています。その様子は、私が子どもの頃と様変わりしてしまつています。祭りの前日の夕方にはリハーサルも行われ、神（紙）馬、花馬を先頭に笛太鼓で、永源寺から祖母神社までの往復を行います。

祭りの行列が永源寺から出発するときは、大勢の見物人の見守る中を、祭り総代を先頭に何頭もの馬、厄年の人達、そして餅まき用の餅を載せた何台もの車が長い列を作つていました。祭り当日は、村の青年達の出番で、行列が神社へ到着した後、行列に加わつた沢山の馬を神社への道途中（辻村氏宅辺り）から神社へ向かつて放します。その走る馬に村の青年達がしがみつき、神社内の柵まで駆け抜けるのであります。神社内の柵の中で駆け馬にしがみつくのは、他町村で行われている「おまん」と変わりありませんが、300m 近い道を走り抜ける東境のおまんとは自慢でした。夕方、祭りが終わるとまた神馬、花馬を先頭にして、笛太鼓

昔は、東境も写真のような馬を走らせおまんまつりを行っていました。（写真は高浜のおまん）

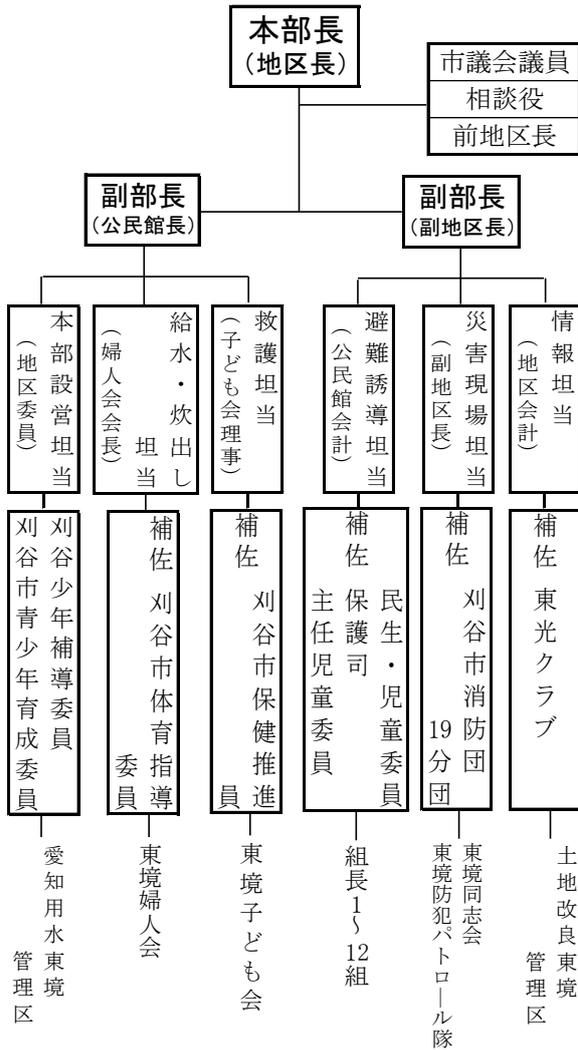


※この昔話については、諸文献や自分の記憶を基に書きました。（昭和 19 年生記）

主な役割分担

- | | | | | |
|---|--|---|---|--|
| <p>3 本部への搬送及び誘導</p> <p>2 負傷者・避難者の救助</p> <p>1 現場の初期活同応援</p> | <p>2 避難先町民の氏名・安否の確認</p> <p>1 現場の状況を収集し本部報告</p> | <p>情報担当</p> <p>現場の状況を収集し本部報告</p> | <p>避難誘導担当</p> <p>1 避難場所への速やかな誘導
優先順位</p> <p>2 被災状況で判断
① 要支援者(支援マップ)
② 避難先町民の確認</p> <p>救護担当</p> <p>1 負傷者の手当・及び病院
手当</p> <p>2 負傷者の氏名の確認</p> | <p>給水・炊出し担当</p> <p>1 水・食料の確保及び避難所への配給</p> <p>2 炊出し</p> <p>本部設営担当</p> <p>1 災害本部の設営一切</p> <p>2 水・食料の調達、外部への要請</p> <p>3 ボランティア、救援物資の受付と配分</p> |
|---|--|---|---|--|

東境地区自主防災組織図(案)



安心・安全に住める町作りをめざして

昨今いわれています、東海大地震や自然災害が起きた時には(自助)が第一でありますが、東境町には122名の要援護者がみえます、助け合い(共助)がスムーズに働くために各団体が皆様の協力を得まして組織作りを行なっています。

ガンバレ日本!!

東日本大震災の被災者義援金取り扱いを、刈谷市北部市民センターでも受け付けております。

- 平成23年度行事予定**
- 4月 新生児報告祭
 - 4月 祖母神社枝払い
 - 4月 東境町一斉消毒
 - 5月 ゴミ置場点検補修
 - 5月 盆踊り講習会
 - 6月 河川・通学路草刈り
 - 6月 消防機器操作訓練
 - 7月 市民盆踊り講習会
 - 7月 盆踊り櫓組立
 - 8月 納涼の夕べ
 - 8月 盆踊り(仮装)大会
 - 9月 自主防災訓練
 - 9月 敬老会
 - 10月 祖母・秋葉神社祭礼
 - 11月 町内フェスティバル
 - 12月 交通安全市民運動
 - 平成24年 1月 次期役員選考委員会
 - 1月 戦没者慰霊祭
 - 2月 地区総会
 - 3月 クリーン作戦

平成22年後期行事報告

3月6日(日) 「地区総会」

東境地区総会を、班長・組長の出席のもと、開催をしました。第1号議案(第5号議案が上程され、いづれも賛成多数で承認されました。続いて第6号及び第7号議案(次期地区役員と組長の選挙・結果は1ページに記載)を実施しました。

3月13日(日) 「クリーン作戦」

今年も竹中市長始め地区皆様多数のボランティアにより盛大に実行し、総量6tを超える廃棄物が集まりました。ご協力ありがとうございました。活動後に全員で甘いおしるこをいただき疲れを癒しました。



回収ゴミ

町のトピックス

「科学する心」で入賞

ソニー教育財団二〇一〇年度「子ども科学教育プログラム」、「幼児教育支援プログラム」入賞校・園の表彰式が一月二十二日にありました。富士松校区から二校一園が選ばれましたので紹介いたします。

○子ども科学教育プログラム 「優秀校」に富士松中学校

○子ども科学教育プログラム 「奨励校」に富士松北小学校

○幼児教育支援プログラム 「奨励園」に富士松北幼稚園

これは、毎年全国の小中学校・幼稚園から其々のプログラムで公募し、その中から優秀な学校や園を選んで表彰するソニー教育財団のプロジェクトです。「科学する心を育てる／感性・創造性・主体性の育成」などをテーマにし「すごい！」「ふしぎ！」といった「身の回りの出来事に驚き、感動や創造する心を育てる教育実践」の優秀さを選ぶものであります。今回の入賞は、各校・園の先生方の「科学に対する熱意」が認められた結果であります。富士松中学校の受賞は、生徒

達に「科学への興味」をもたせることをテーマに、関係機関等と協力し合った成果をまとめたものです。

北小学校の受賞は、「豊かな自然環境を生かした科学の心」を育てる教育成果の発表です。

北幼稚園の受賞は、「こまのふしぎ」をまとめたもので、幼児達がいまを通して科学する心づくりの発表です。



科学技術週間標語

全国コンクール入賞者

全国約一万二千件から選ばれました。

科学が好きな君が好き

優秀賞 岡庭史弥くん

科学には未来を変える鍵がある

優秀賞 近藤 翼くん

「家庭の日」の作文

コンクール入賞者

刈谷市教育委員会主催の「家庭の日」啓発事業作文コンクールが実施され、東境の次の皆さんが入賞されました。

優秀賞

「線こう花火」中谷帆乃加さん
入選
谷澤花音さん・岩田凜大くん

市内小・中学校で卒業式を挙行

富士松中学校卒業式

「あいさつ」「プライド」「諦めない心」がモットーの富士松中学三年生二〇七名の第六十四回卒業式が挙行されました。



野々山里美校長から「五分間の勇氣」が世界の子どもを救う活動になった話し披露されました。卒業生と在校生が合唱でエールを送り合い厳粛の中にも楽しい雰囲気の中で卒業式ができました。

富士松北小学校卒業式



六年生 七十五名の卒業式が父兄多数と地区及び関係者の参加を得まして盛大に行われました。栗田哲朗校長より心温まる励ましの話がありました。

卒業生からは感謝と前進を約束して式を終えました。

富士松東小学校卒業式



六年生 八十名の卒業式が父兄多数と地区及び関係者の参加を得まして盛大に行われました。磯村茂美校長より励ましや心構えなどのお話と、下級生代表からの感謝の言葉が贈られました。卒業生からは中学生に向かつての大きく翔く決意と希望を表明した力強い卒業式が行なわれました。

編集後記

「地震、雷、火事、親父」、これは怖いものを表現する例えですが、今回の東日本大震災で津波の恐しさを知りました。被災された皆様方に心からお見舞いを申し上げます。

東境自治会広報委員会



花井芳明
神谷正弘
神谷裕文
野々山秀次

ショップやまね
TEL 36-5456
お知らせ
営業時間 - あさ9:30~よる7:30 -
定休日 - 日曜日
当店自慢の、手作り惣菜バイキング実施中。

名物ろばた
づぼらや
営業時間 昼 11:30~1:30
夕方 5:00~夜11:00
TEL 0566-36-6040
飲んで 歌って 楽しく
Wai Wai もよろしく

お気軽にあう工事を提案致します
有限会社 原田建築
HARADA
刈谷市東境町昭山33番地18
TEL 0566-35-4010
WWW.harada-k2005.co.jp
愛知県知事許可(般-22) 第57861号